

共同参画総合講座 第3回 メディアに見る戦後 ～男と女の文化史 講師 千葉 慶さん 2008年7月24日

メディア					
タイトル/記事タイトル	副タイトル/本タイトル	著者	出版社	刊年	請求
報道被害		梓沢 和幸	岩波書店	2007	-070-ア-
ジェンダーからみた新聞のうら・おもて	新聞女性学入門	田中 和子	現代書館	1996	-070-シ-
女子高生コンクリート詰め殺人事件		門野 晴子	社会評論社	1990	-070-シ-
不肖・宮嶋メディアのウソ、教えたる!	14歳の世渡り術	宮嶋 茂樹	河出書房新社	2007	-070-ミ-
ジャーナリズムの女性観		小玉 美意子	学文社	1991	-361.4-コ-
性の商品化とメディア	性の商品化に対するメディアの作り手・送り手の意識、並びに取り組み実態調査報告書	コマーシャルの中の男女役割を問い直す会「性の商品	CMの中の男女役割を問い直す会	1997	-361.4-コ-
戦後メディアの読み方	活字・映像・広告・セクシュアリティを考える	山中正剛他	勁草書房	2001	-361.4-セ-
女性とメディアの新世紀へ		東京女性財団	東京女性財団	1999	-361.4-ト-
ご臨終メディア	質問しないマスコミと一人で考えない日本人	森 達也	集英社	2005	-361.4-モ-
ジェンダーとジャーナリズムのはざままで		諸橋 泰樹	批評社	2005	-361.4-モ-
オトナのメディア・リテラシー		渡辺 真由子	リベルタ出版	2007	-361.4-ワ-
メディアにひそむ母性愛神話		大日向 雅美	草土文化	2003	-367.1-オ-
ジェンダーの罨	とらわれの女と男	諸橋 泰樹	批評社	2001	-367.1-モ-
ジェンダーの語られ方、メディアのつくら		諸橋 泰樹	現代書館	2002	-367.1-モ-
マスメディアとジェンダー	『女性のデータブック』第四版	井上輝子他	有斐閣	2005	-367.21-シ-
メディア・セクシズム	男がつくる女	J・ディッキー	垣内出版	1995	-367.23-メ-
メディア・セックス幻想	AVにつくられる女と男の性文化	宮 淑子	太郎次郎社	1994	-367.9-ミ-
フードファディズム	メディアに惑わされない食生活	高橋 久仁子	中央法規出版	2007	-498.5-タ-
テレビ・誰のためのメディアか		鈴木 みどり	学芸書林	1992	-699-ス-
「スポーツ・ジェンダー学への招待」	『スポーツ・ジェンダー学への招待』	平川澄子	明石書店	2004	-780-ス-
きっと変えられる性差別語	私たちのガイドライン	上野 千鶴子	三省堂	1996	-801-キ-
表現と女性(美術/映画/文学)					
タイトル/記事タイトル	副タイトル/本タイトル	著者	出版社	刊年	請求
『イメージ&ジェンダー』1~8	(講師:千葉慶さんの著作掲載)	イメージ&ジェンダー研究会	星雲社/彩樹社		-367.05-イ-
お姫様とジェンダー	アニメで学ぶ男と女のジェンダー学入門	若桑 みどり	筑摩書房	2003	-367.1-ワ-
女が女を演じる	文学・欲望・消費	小平 麻衣子	新曜社	2008	-367.21-オ-
アート・アクティヴィズム		北原 恵	インパクト出版会	1999	-702-キ-
イメージを読む	美術史入門	若桑 みどり	筑摩書房	1993	-702-ワ-
視覚文化におけるジェンダーと人種	他者の眼から問う	リサ・ブルーム	彩樹社	2000	-704-シ-
女・アート・イデオロギー	フェミニストが読みなおす芸術表現の歴史	ロジカ・パーカー	新水社	1992	-704-ハ-
美術とジェンダー	非対称の視線	鈴木 杜幾子	ブリュッケ	1997	-704-ヒ-
美術とジェンダー2	交差する視線	鈴木 杜幾子	ブリュッケ	2005	-704-ヒ-
フォト・リテラシー	報道写真と読む倫理	今橋 映子	中央公論新社	2008	-743-イ-
ヒロインは、なぜ殺されるのか		田嶋 陽子	講談社	1997	-778-タ-
崇拜からレイプへ	映画の女性史	モリー・ハスケル	平凡社	1992	-778-ハ-

被害者がメディアから受けた壮絶な二次被害を、女性の立場か

元民放報道記者の著者が、現場体験での経験を活かし、メディアの裏に隠された作り手の意図

赤い靴、ベティ・ブルーなどの映画をジェンダーの視